



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社駒井ハルテック

コード番号 5915 URL <http://www.komaihaltec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 田中 進

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 中村 貴任

TEL 03-3833-5101

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日

平成28年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	16,727	△5.3	144	△84.4	170	△81.6	164	△80.5
28年3月期第2四半期	17,668	△10.7	922	510.9	930	391.4	842	368.7

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 255百万円 (△64.1%) 28年3月期第2四半期 710百万円 (58.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	33.67	—
28年3月期第2四半期	171.47	—

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	52,174	26,890	51.5	5,501.52
28年3月期	53,753	26,783	49.8	5,479.02

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 26,890百万円 28年3月期 26,783百万円

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
29年3月期	—	2.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	25.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1. 平成28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 2円 記念配当 1円

2. 当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。
株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)期末の1株当たり配当金は2円50銭となり、1株当たりの年間配当金は5円となります。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	14.3	700	△65.6	700	△63.4	460	△78.7	94.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合を考慮しております。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	4,972,709 株	28年3月期	4,972,709 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	84,839 株	28年3月期	84,398 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	4,888,166 株	28年3月期2Q	4,914,833 株

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料の業績予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 当社は平成28年6月29日開催の第87回定時株主総会に株式併合について付議し、承認可決したことにより、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しました。併せて同日付けで単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の配当予想および連結業績予想は以下のとおりです。

- (1) 平成29年3月期の配当予想
 1株当たり配当金
 第2四半期末 2円50銭(注1)
 期末 2円50銭(注2)

- (2) 平成29年3月期の連結業績予想
 1株当たり当期純利益
 通期 9円41銭

(注1) 第2四半期末の配当は株式併合前の株式数に対して支払われます。
 (注2) 株式併合前に換算した配当額であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復に向かうことが期待されましたが、アジア新興国や資源国等の景気の下振れ、また、英国のEU離脱問題など海外経済の不確実性の高まりなどにより、先行き不透明感が拭えない状況で推移いたしました。

橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁は国土交通省案件の発注が一巡したことなどにより、発注量は前年同四半期を下回りました。また、鉄骨は東京オリンピック・パラリンピック関連事業や首都圏の再開発事業計画があるものの発注が端境期となっており、発注量は前年同四半期と同程度の水準となりました。

このような厳しい環境のなか、鋭意受注活動に注力した結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は総額117億2千8百万円（前年同四半期比17.1%増）を確保いたしました。また、売上高は一部首都圏の再開発工事の発注が遅れたことなどの要因で新規案件の施工が下期以降にずれ込んだことなどにより総額167億2千7百万円（同5.3%減）にとどまりました。

損益につきましては、高収益の大型橋梁工事が前期に竣工したことに加え、首都圏の再開発工事の発注の遅れなどにより営業利益1億4千4百万円（同84.4%減）、経常利益1億7千万円（同81.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億6千4百万円（同80.5%減）にとどまりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（報告セグメントの変更について）

当社グループは利益管理の強化を図るため、事業区分の見直しを行い、従来の「その他」について「不動産事業」および「その他」に区分することといたしました。従いまして、当第1四半期連結会計期間から報告セグメントを「橋梁事業」、「鉄骨事業」、「不動産事業」および「その他」に変更いたしました。

― 橋梁事業 ―

当第2四半期連結累計期間の受注高は、国土交通省中部地方整備局・平成28年度 名二環春田5高架橋北鋼橋脚工事、和歌山県・泉佐野岩出線外1線（岩出橋上部）道路改良工事他の工事で44億7千9百万円（前年同四半期比8.3%減）となりました。

完成工事高は、兵庫県・（国）250号歩道橋設置工事、25-広島二葉の里地区新幹線口西ペDESTリアンデッキ下部工工事他の工事で61億6千6百万円（同24.1%減）となり、これにより受注残高は125億2千3百万円（同2.8%増）となっております。

― 鉄骨事業 ―

当第2四半期連結累計期間の受注高は、（仮称）虎ノ門2-10計画他の工事で72億1千万円（前年同四半期比53.2%増）となりました。

完成工事高は、名古屋駅新駅ビル、（仮称）住友不動産三田一丁目ビル計画新築工事他の工事で102億1千3百万円（同11.3%増）となり、これにより受注残高は198億1千万円（同67.5%増）となっております。

― 不動産事業 ―

当社グループは、大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っており、当第2四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は2億1千8百万円（前年同四半期比2.7%増）となっております。

― その他 ―

当社グループは、その他の事業として風力発電等による環境事業および印刷事業等を行っており、当第2四半期連結累計期間におけるその他の売上高は、1億2千7百万円（前年同四半期比14.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末より15億7千9百万円減少し521億7千4百万円となりました。

資産の部では、前連結会計年度末より現金預金が32億9千2百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金が40億7千7百万円減少したことなどにより流動資産が14億7千2百万円減少し311億3千7百万円となりました。固定資産は前連結会計年度末より1億6百万円減少し210億3千7百万円となりました。

負債の部では、前連結会計年度末より支払手形・工事未払金が5億7千8百万円増加したものの、短期借入金が2億1千2百万円減少したことなどにより流動負債が8億7千9百万円減少し149億5千6百万円となりました。固定負債は103億2千7百万円となり、負債合計は前連結会計年度末より16億8千6百万円減少し252億8千3百万円となりました。

純資産の部では、前連結会計年度末よりその他有価証券評価差額金が8千4百万円減少したものの、退職給付に係る調整累計額が1億7千4百万円増加したことなどにより純資産は1億7百万円増加し268億9千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、5月12日に開示しました連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれる場合は、当該原価差異を流動資産(その他)として繰延べております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,569	9,862
受取手形・完成工事未収入金	20,700	16,622
電子記録債権	2,460	2,194
未成工事支出金等	718	961
繰延税金資産	280	280
その他	1,892	1,227
貸倒引当金	△11	△10
流動資産合計	32,610	31,137
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,972	4,862
機械・運搬具(純額)	952	871
土地	10,587	10,587
その他(純額)	251	262
有形固定資産合計	16,764	16,584
無形固定資産	80	80
投資その他の資産		
投資有価証券	3,942	4,019
その他	450	446
貸倒引当金	△93	△93
投資その他の資産合計	4,299	4,372
固定資産合計	21,143	21,037
資産合計	53,753	52,174

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	8,041	8,620
短期借入金	2,932	2,719
1年内償還予定の社債	1,560	1,560
未成工事受入金	1,134	1,011
工事損失引当金	426	242
引当金	355	337
その他	1,384	464
流動負債合計	15,835	14,956
固定負債		
社債	4,130	3,850
長期借入金	2,397	2,033
繰延税金負債	2,022	1,971
退職給付に係る負債	2,320	2,214
その他	264	257
固定負債合計	11,134	10,327
負債合計	26,970	25,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,619	6,619
資本剰余金	8,233	8,233
利益剰余金	11,108	11,126
自己株式	△216	△216
株主資本合計	25,746	25,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,472	1,388
退職給付に係る調整累計額	△435	△261
その他の包括利益累計額合計	1,037	1,127
純資産合計	26,783	26,890
負債純資産合計	53,753	52,174

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
完成工事高	17,668	16,727
完成工事原価	15,470	15,213
完成工事総利益	2,198	1,513
販売費及び一般管理費	1,276	1,369
営業利益	922	144
営業外収益		
受取配当金	55	58
受取家賃	21	21
材料屑売却益	20	9
雑収入	8	14
営業外収益合計	106	103
営業外費用		
支払利息	52	47
社債発行費	32	11
支払手数料	13	10
雑支出	0	7
営業外費用合計	97	76
経常利益	930	170
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	10	0
その他	0	0
特別損失合計	10	0
税金等調整前四半期純利益	919	170
法人税、住民税及び事業税	84	14
法人税等調整額	△7	△8
法人税等合計	77	6
四半期純利益	842	164
親会社株主に帰属する四半期純利益	842	164

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	842	164
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	20	174
その他有価証券評価差額金	△152	△84
その他の包括利益合計	△132	90
四半期包括利益	710	255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	710	255
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

1. 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目		前第2四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受 注 高	橋 梁 事 業	4,886	48.8	4,479	38.2	15,624	38.5
	鉄 骨 事 業	4,705	47.0	7,210	61.5	24,498	60.3
	そ の 他	424	4.2	38	0.3	472	1.2
	合 計	10,016	100.0	11,728	100.0	40,595	100.0

項 目		前第2四半期 連結累計期間 (平成27年9月30日現在)		当第2四半期 連結累計期間 (平成28年9月30日現在)		前連結会計年度 (平成28年3月31日現在)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
受 注 残 高	橋 梁 事 業	12,182	47.6	12,523	38.3	14,210	38.0
	鉄 骨 事 業	11,829	46.2	19,810	60.6	22,814	61.0
	そ の 他	1,590	6.2	373	1.1	391	1.0
	合 計	25,602	100.0	32,708	100.0	37,416	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目		前第2四半期 連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)		前連結会計年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁 事 業		8,128	46.0	6,166	36.9	16,838	45.8
鉄 骨 事 業		9,177	52.0	10,213	61.1	17,984	49.0
不 動 産 事 業		213	1.2	218	1.3	440	1.2
そ の 他		148	0.8	127	0.7	1,475	4.0
合 計		17,668	100.0	16,727	100.0	36,739	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。